

2015年8月7日

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

## 医療保険・がん保険「Rシリーズ」の販売件数が50万件を突破

東京海上日動あんしん生命保険株式会社(社長 <sup>ひろせ しんいち</sup> 広瀬 伸一)は、“新しい保険のカタチ”の医療保険「メディカルKit R<sup>(注1)</sup>」、引受基準緩和型医療保険「メディカルKitラヴR<sup>(注2)</sup>」、がん保険「がん診断保険R<sup>(注3)</sup>」という「Rシリーズ」を展開してきました。各商品ともお客様から大変ご好評をいただいた結果、2015年7月に「Rシリーズ」の販売件数が50万件を突破しましたことをお知らせします。

(注1)正式名称:医療総合保険(基本保障・無解約返戻金型) 健康還付特則付加)

(注2)正式名称:医療保険(引受基準緩和・無解約返戻金型) 健康還付特則付加)

(注3)正式名称:がん診断保険(無解約返戻金型) 健康還付特則付加)

当社は2013年1月22日に「リターン(Return)機能」と「リザーブ(Reserve)機能」を備えた“新しい保険のカタチ”の医療保険「メディカルKit R」を発売しました。2014年2月2日には持病があるなど健康に不安のある方もご加入いただける引受基準緩和型医療保険「メディカルKitラヴR」を発売し、両商品ともに発売以来お客様から大変ご好評をいただいています。

さらに、本年7月に、この2つのR機能を備えたがん保険「がん診断保険R」<sup>(注4:裏面ご参照)</sup>を発売し、既に1万件を超えるご契約<sup>(下記ご参照)</sup>をいただいています。この「Rシリーズ」は保険加入を躊躇されているお客様にもご加入いただき、万一の場合にお守りすることを目的とした商品であり、そのようなマーケット創造の結果として、販売件数が**50万件を突破**しました。

当社は「Rシリーズ」をはじめとした独自性の強い商品・サービスを通じて生存保障革命を推進し、一人でも多くのお客様にあんしんをお届けできるよう今後も努力してまいります。

### 【ご参考】2015年7月2日発売の新がん保険の販売実績

当社は2015年7月2日に「がん診断保険R」と同時に、最新のがん治療実態を踏まえて保障の充実を図るとともに、お客様のご要望にあった自在性のあるプラン設計を可能とする「がん治療支援保険NEO(正式名称:がん治療支援保険NEO(無解約返戻金型))」を発売しました。両商品を合わせた販売初月(2015年7月)の実績は2万件を突破し、好調なスタートとなっています<sup>(注5)</sup>。

(注5)2013年度の国内生命保険会社におけるがん保険の新契約件数は年間約139万件(月平均約11.6万件)。(出典:保険研究所 平成26年版「生命保険統計号」)



(注4)「がん診断保険R」の2つのR機能と仕組み図

**a. 70歳までの保険料がリターン(Return)!**

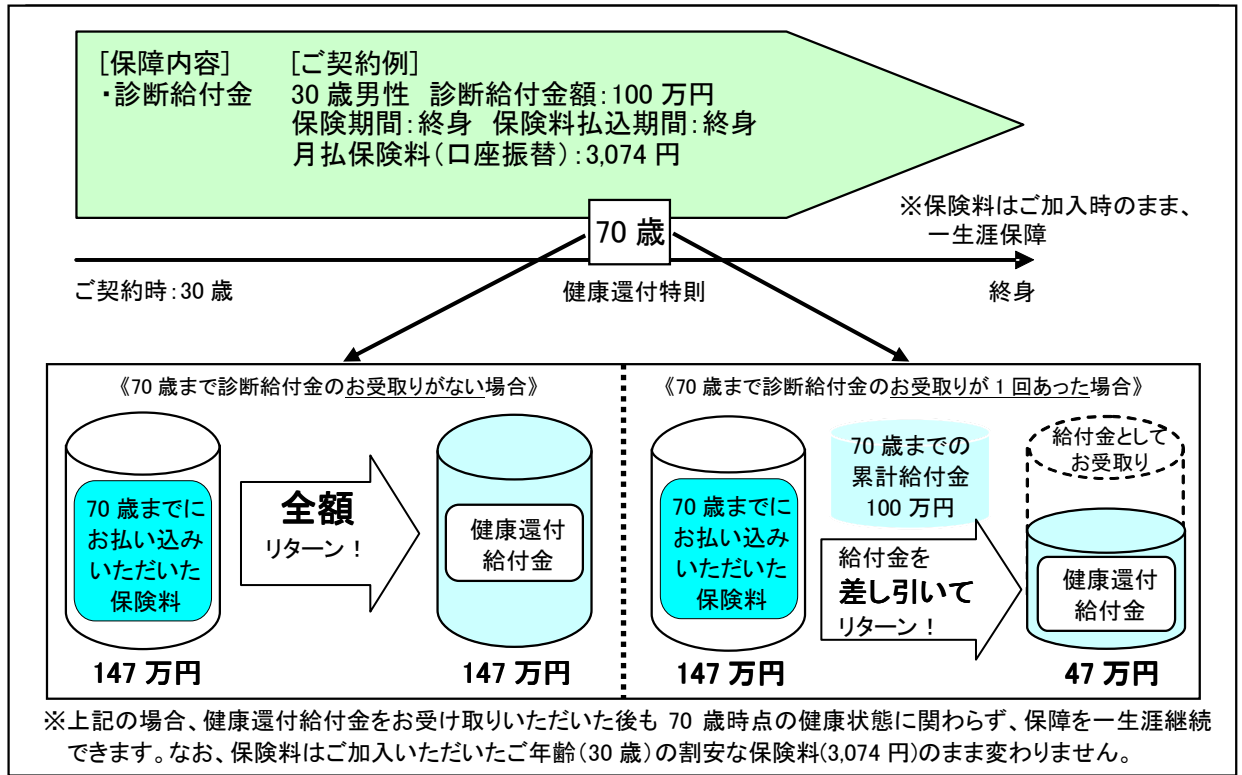
**R**  
リターン

70歳まで、診断給付金のお受取りがない場合、お払い込みいただいた保険料が全額、健康還付給付金として戻ってきます。70歳までに、診断給付金のお受取りがあった場合でも、お払い込みいただいた保険料がお受け取りいただいた診断給付金の金額を上回るときは、その差額が戻ってきます。

**b. 一生涯のがん保障を加入時のお手頃な保険料でリザーブ(Reserve)!**

**R**  
リザーブ

診断給付金のお受取りがなく、お払い込みいただいた保険料を健康還付給付金として全額お受け取りいただいた場合、万一がんと診断確定され診断給付金をお受け取りいただいた場合、いずれも保険料はご加入時の金額のまま変わらず、保障を一生涯続けることができます。



以上